



夏休みの過ごし方について

小学部生徒指導主任 中村 一曜賜

本校教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

明日から、児童生徒が楽しみにしている夏休みが始まります。本日行われた終業式では、全校児童生徒に向けて夏休みの過ごし方について話をしました。ご家庭でも、夏休み 4 週間の過ごし方について、以下の 3 点を中心に、お子様とお話してみてください。

1.安全に気を付け、命と身体を大切にしましょう

命は何ものにも代えることはできません。まずは命と身体を大切にしてほしいと思います。この機会に、日本ではなく、海外で生活していることを改めて認識しましょう。危険は慣れた頃にやってきます。外出する際は、大人と一緒に行動することを心掛け、危険な場所へは近づかない、危険を感じたらその場から離れるなど、一番に命を守る行動を心掛けましょう。

また、学校生活を離れることで、悩みや心配事を打ち明ける友達が身近にいないこともあります。そんな時は、一人で抱え込まず、家族と話す機会を増やしましょう。夏休みは、家族とコミュニケーションをとる良い機会です。保護者の皆さまにも、子供たちの目線に立って話をする機会をもっていただければ幸いです。

2.インターネットや SNS と上手に付き合いましょう

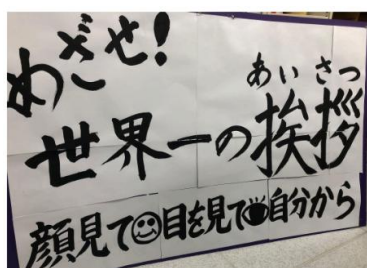
夏休みは家庭で過ごす機会も多くなります。それと同時に、スマホ、タブレットを使って、インターネットや SNS などを利用する時間が増えることが考えられます。SNS をよく考えずに使うと、思わぬトラブルにつながる場合があります。また、スマホやタブレットの長時間利用が原因で、朝起きることができなかったり、生活リズムが昼夜で逆転してしまうなど、健康面での影響を及ぼしてしまうこともあります。使用にあたっては、何の為に使うのか、自分の中でしっかりと『目的』をもち、メリハリをつけて使用しましょう。「まだやりたいな」という自身の欲求にしっかりと STOP をかけられるよう、家族でルールを話し合ったり、決めたルールをみんなに知らせたりするということが大切です。



3.たくさんの『出会い』そして『体験』を

本校の学校教育目標は、『夢や希望をもって前進する子供の育成』です。夏休みは4週間という長い休みになります。その中で、『夢』や『希望』につながる新たな出会いや、『前進』していくための原動力となり得る様々な体験をしてほしいと思っています。特別な旅行や習い事でなくても、身の周りのいろいろなことに興味や関心をもつことで、多くの出会い、そして体験にめぐりあえます。心や身体を休めながら、夏休みにしかできないようなことに、ぜひ取り組んでみてください。

9月からは、150名程の新しい仲間を迎えて2学期が始まります。まずは、始業式の日に、児童生徒全員が元気に登校してくれることを願っています。そして、新たな気持ちでがんばっている姿が見られることを期待しています。保護者の皆様におかれましては、一学期間、温かいご理解とご協力をありがとうございました。



1学期、様々な学年の児童生徒が『世界一の挨拶』に向けて取組を共にしてくれました。また2学期、レインボーゲートに子供たちの声が響き渡ることを楽しみにしています。

小学部トピックス | 学期編

1 年部

ラマ9世公園に行ってきました！



7月1日

植物園を見たり、公園で遊んだりしました。

2 年部

MRTに行ってきました！



6月17日・19日

看板や地下鉄の工夫に驚いていました。

3 年 部

マックスバリュを見学しよう！

～日本の商売魂を感じる～



7 月 3 日・4 日



4 年 部

バンケン浄水場を見学しよう！

～「水づくりの秘密」にせまる～



6 月 1 6 日



中学部トピックス | 学期編

7 年 部

タイ文化に触れて！



アユタヤ校外学習 6 月 6 日



チュラロンコン中学との交流

7 月 7 日

8 年 部

自分の将来を見据えて！



職場体験 6 月 5 日

様々な事業所にお世話になりました。

9 年 部

様々なつながりを発見！



王宮周辺の校外学習

5 月 3 0 日